

# ●地域中核企業とその周辺企業の魅力を把握し今後のまちづくりの方向性と体制を決定

- 支援機関1 調布市役所  
住所:東京都調布市
- 支援機関2 多摩信用金庫  
住所:東京都立川市

- 地域中核企業
- 商号:東京フットボールクラブ(株)  
(以下、FC東京)
- 住所:東京都江東区
- 設立:1998年10月1日
- 従業員数:49名
- 資本金:1,137,000,000円
- URL:www.fctokyo.co.jp/



## 対話前の状態

FC東京は、調布市に所在する味の素スタジアムをホームスタジアムとするプロサッカークラブを運営している。クラブの成績が業績を左右しやすく、同社は、スポーツとしての地域貢献は限界がきていると感じ、次の社会貢献を考えている。また、調布市は、FC東京の地域経済への貢献に関する実態把握を行い、実態に即した計画や支援策に繋げていきたいと考えている。

## ロカベンを用いた対話の実施手順

1

### RESAS(※1)を活用した地域の産業分析

調布市と多摩信用金庫がRESASを活用して、市に来訪する人の流れを分析し、FC東京のホームスタジアムである「味の素スタジアム」への来訪が多いことを確認。  
FC東京が調布市にとって中核となる企業であることを認識。

### ●RESASを用いた流動人口データ



2

FC東京およびFC東京と関係の深い周辺企業とロカベンを使い対話

3

各社が一堂に会してロカベンの対話結果について報告・共有。地域活性化のための支援策・方策を検討

※1:地域経済分析システム(RESAS:リーサス)は、地方自治体の様々な取り組みを情報面から支援するために、まち・ひと・しごと創生本部事務局が提供する、産業構造や人口動態、人の流れなどの官民ビッグデータを集約し、可視化するシステムです。

## 対話の視点

- 企業の業務フローから、どのような強み(こだわり)があるかを把握する
- アクションやこだわりに対して「なぜ」「なぜ」を繰り返し、源泉を把握する

## 対話結果

### FC東京

対話により、同社の顧客提供価値、強みの源泉・差別化ポイントが明らかになった。

顧客提供価値	ファンに対する「非日常空間」の提供
強みの源泉・差別化ポイント	「地域密着」を大切にしており、地域の方やサポーターと接するのに十分な人員を配置。親子二代に渡るファンとの関係を構築している。「おもてなしプロジェクト」の実施により、「強く、愛されるチーム」を目指している。
今後の対応	チーム力の向上、地域連携の強化、育成面強化によるブランド力構築、内部人材の育成



### 周辺企業

強みの源泉・差別化のポイント等に加えて、FC東京への提供価値を把握。

	株東京スタジアム	株プロ・フィットスポーツ	株オフィスショウ	東京ビジネスサービス株
業務内容	スタジアム運営	グッズ販売	芝整備	清掃
FC東京への提供価値	・来場客に楽しんでもらえる施設 ・地域に愛されるスタジアムの実現	・FC東京のマーチャндаイジンの盛上 ・ファンに対するグッズ魅力訴求	・練習場と試合会場において同一且つ高品質のピッチ環境 ・芝の管理における全面的な安心	・ホームスタジアムを「エコスタジアム」として認定 ・FC東京も同様に目指す「地域貢献」



## 効果

### ●地域経済活性化に向けたプロジェクトチームの発足と施策への活用

スポーツ振興という視点で調布市が立ち上げた1年限定の「FC東京20周年記念プロジェクト」を、ロカベンによる対話の結果、永続的な取り組みとし、連携強化することを決定。

### ●地域活性化の基盤となる情報共有・関係構築

ロカベンを活用することで、FC東京を始めとする各企業の現状や取り組みの方向性について、共通認識を持つことができ、地域活性化施策の効果的な検討が可能となった。企業からは、自治体がロカベンを活用し対応策を検討することで、関係機関の調整円滑化や様々な施策との連動を期待する声が挙がった。

#### ロカベン活用前

名称 FC東京20周年記念プロジェクト  
目的 20周年事業での連携  
期間 1年間

#### ロカベン活用後

名称 FC東京と連携したまちづくり等の推進に関するプロジェクト  
目的 20周年事業での連携 FC東京の来場者増等の取組支援 地域経済活性化という視点での連携  
期間 半永続

## 調布市／多摩信用金庫／FC東京／周辺企業の声

### ●調布市

FC東京に対し、スポーツ振興という視点だけでなく、地域振興という視点で見ることができた。これまで地域へ貢献と認識していた分野とは異なる地域経済活性化という新たな視点で連携することが、企業・調布市の双方にとって有益な取組となる可能性を感じている。今後は、FC東京と周辺企業が地域経済にどのような影響を与えるかを様々な角度から分析しフィードバックすることが課題となってくると考える。

### ●多摩信用金庫

地域中核企業を軸として事業者や地域とのかかわりを整理できたので、よいきっかけになった。今回事例として取り上げられた事業者等だけでなく、もっと多くのプレイヤーを巻き込んで地域の活性化や個々の事業者の成長につなげていきたい。

### ●FC東京

クラブの価値を客観的な視点で確認できた。様々な視点で分析することにより、強みと弱みを整理する良い機会になった。周辺企業の思いや考えを認識でき、より一層周辺企業との連携の必要性を痛感した。

### ●周辺企業

対話により、普段意識していない企業の強みや課題、ビジネスの立ち位置や必要性を再認識し、今後の事業展開に対して前向きな声が挙がった。味の素スタジアムの近隣に練習場を作ることで、調布市に「FC東京タウン」を作るべきという、行政を巻き込んだ方策の意見も挙がった。